

# 簡易郵便局を訪ねて 98

山奥にあるポツンと大きな簡易局

## 大井簡易郵便局（高知県安芸市）



局長  
有澤 美佐

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



当局のある安芸市は童謡作家・弘田龍太郎の生まれた町で、山と川と海に囲まれた自然豊かなのんびりとした所です。「雀の学校」「春よこい」など子どもの頃に歌ったことのある人も多いのではないのでしょうか？市内のあちこちに歌碑があり、赤野にある歌碑は太平洋が一望でき、景色がとても美しいです。早朝にはじゃこを取る船がたくさん出ます。



弘田龍太郎の歌碑

安芸市は美味しいじゃこがとれるので、ちりめん井が有名になりま



大井簡易郵便局外観

ます。二十四時間電報を受け付けていた窓口の名残も残っています。

した。工夫をこらしたお店もたくさんありますのでお越しの際は味めぐりをしていただきたいと思います。市内から山奥へ車を走らせるのと四十分。私が働いている大井簡易郵便局があります。

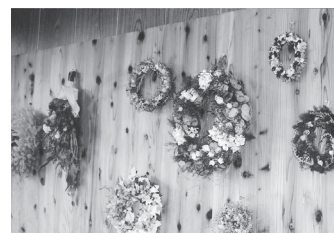
当局の局舎はとても古く大きく、以前は特定郵便局でした。明治が大正の頃にできたと聞いています。ロビーの天井にレトロな扇風機が設置されていて、今も使用しています。

長い歴史のあるこの局で働くきっかけは補助者としてでした。何年か補助者として働き、二〇一九年十二月に受託者となり今に至っています。

開局したその日、言われました。「とにかく近所の人に好かれる人になりなさい」と。私は受託者になる直前までいろいろな局で働いていました。そこでお客さまとの接し方、仕事の向き合い方など多くのことを教えていただきました。またこの地域の人はとにかく働き者で自然相手に強くたくましく生きています。人生の先輩でもありますので教えられることもたくさんあります。

話は変わりますが、局の近くには川が流れています。近年は災害も多くなりました。二〇一八年七月豪雨は本当に恐ろしいものでした。突発的なことが起これば自局は駆け込み寺的な存在にもなります。電話が繋がらないので連絡を取りに来る人、情報を聞きに来る人。そんな時に山奥の唯一の公共機関の役割を持っていることにも気づかれます。

時々郵便家の人が訪れるのです。「遠かった！とおっしゃるその言葉を聞くうちに、せっかくならここを山奥の森の郵便局みたい



壁に飾られたリース

にして  
みたら  
どうか  
な？と  
思いつ  
きまし  
た。窓  
口には  
ドライ  
フラワ

ーを飾り、壁にはリースを並べました。季節によって時々模様替えもしています。お客さまに少しでも楽しんでいただけるようにと思つて続けています。

これからも「人に好かれる」の言葉を忘れずに、またた皆さんの受託者さんに教わったことを忘れずに一日一日を大切に過ごしていきたいです。

住所 〒784-0075 高知県安芸市大井  
乙一八三一二

